



2022 年 11 月 7 日

報道関係各位

同志社女子大学広報広報室広報課

## 同志社女子大学 写真コンテスト 「SEITO フォトコン'22」入賞作品発表！！ 最優秀賞は「君との大切な時間」

同志社女子大学では、高校生（女子に限る）を対象とする写真コンテスト「SEITOフォトコン」を開催し、第15回開催となる本年は、701点の応募がありました。その中から最優秀賞 1点、優秀賞 8点、特別審査員賞 2点、入選 27点を選出いたしました。入賞作品は 11月4日（金）に本学 Web サイトにて発表しております。

入賞作品の写真データを希望される場合は、広報課（0774-65-8631）までご連絡いただければ、E-mailにて送信いたします。

### 【SEITO フォトコン概要】

- 応募期間 : 2022 年5月10日（火）～9月7日（水）
- 応募資格 : 高校生（女子に限る）
- テーマ : テーマはありません。
- 応募総数 : 701点
- 表彰 : 最優秀賞 1点、優秀賞 8点、特別審査員賞 2点、入選 27 点
- 審査委員 : 森公一（審査員長）、有賀妙子、中村信博、葛西聖憲、佐伯林規江、  
山下智子、竹井史、和田戈虹、片山由加里
- 特別審査委員 : 八田英二（学校法人同志社理事長）、小崎真（本学学長）
- アドバイザー : 綾智佳（The Third Gallery Aya オーナーディレクター）
- 問い合わせ : 同志社女子大学 学芸学部 メディア創造学科（京田辺キャンパス）  
TEL : 0774-65-8635 / E-mail : media-t@dwc.doshisha.ac.jp

※本学Webサイト「SEITOフォトコン'22」



同志社女子大学広報部広報室広報課／広報課長 渡邊 一郎

電話 0774-65-8631 FAX 0774-65-8632

e-mail: [koho-t@dwc.doshisha.ac.jp](mailto:koho-t@dwc.doshisha.ac.jp)

## [SEITO フォトコン'22] 総評

### ■審査員長による総評

SEITOフォトコン'22の審査委員会では、応募総数701点に及ぶ力作の中から、審査委員それぞれの観点において魅力的な表現を絞り、最優秀作品1点、優秀作品8点、入選作品27点を選出しました。

振り返れば、一昨年から始まったコロナ感染の急拡大により、私たちの活動の多くが制限されました。実はこうした事態を受けて、本コンテストも募集の休止を検討しました。しかし、100年に一度とも言われる災厄の渦中であって、どんな表現があり得るだろうか？女子高校生たちは、どのように社会をとらえ、いかに自身と対峙するのだろうか？むしろ期待のほう膨らみました。そこで、募集を休止することなく続けることにしたのです。2022年、コロナ感染拡大に収束の兆しが見えはじめ、ようやく長いトンネルから抜け出せそうな状況となりました。寄せられた作品の中にも、そのような変化を感じさせるものが見受けられました。完全ではないにせよ、かつてのような活動的な日常が戻りつつあり、写真表現の幅も回復しつつあることを嬉しく思います。

森 公一（学芸学部メディア創造学科教授）

### ■アドバイザー総評

新型コロナウイルスの感染拡大に翻弄された日々も3年目に突入し、この状況を前提とした生活が定着しつつあります。コロナウイルスという前代未聞のウイルスに驚き、恐れ、そしてその実態を把握しながら、共存していくという変化の中で、今回届いた写真は吹っ切れた強い表現やシンプルな主張が印象的でした。

人と人との集まりやコミュニケーションを制限せざるを得ない状況を2年過ごした後に、自分達の高校生活を直感的に捉えた強い作品が増えたことは特筆すべきことだと思います。大変だったけれど、十分に楽しみ、悩み、考えた高校生活を見てほしいと写真が主張しているようでした。2022年の彼女達の日々の記録として、またその中で感じた気持ちを見つめる方法として、シンプルに写真を使い、表現する。これが今年の特徴でした。15年目を迎えたSEITOフォトコンが例年と同様に多くの応募があり手応えと感じたのと同時に、内容的には初心に戻ったような印象があり、ターニングポイントとなる年になったかもしれません。

綾 智佳（The Third Gallery Aya オーナーディレクター）

#### 【綾 智佳 略歴】

大阪生まれ。1996年The Third Gallery Aya 設立、ギャラリーオーナーディレクター。石内都、Jo Spence、牛腸茂雄、山沢栄子、岡上淑子、阿部淳、赤崎みま、浅田暢夫、渡邊耕一、垣本泰美、三田村陽、稲垣智子、川北ゆう、岩谷雪子などの展覧会を開催。世界最大の写真のアートフェアParis Photoやアジア最大の現代美術のアートフェアArt Basel Hong Kongにも参加し日本だけでなく作品を紹介している。

<http://www.thethirdgalleryaya.com/>